

2017.  
4/28(金)  
▼  
6/20(火)



ルフィーノ・タマヨ「女と木」1990年 リトグラフ 生方記念文庫所蔵

Rufino Tamayo

ルフィーノ・タマヨ

池田実穂

版画の中のストーリー



池田実穂「Karin」2014年 木版画 個人所蔵

生方記念文庫が所蔵するメキシコの画家ルフィーノ・タマヨ（1899-1991）のリトグラフと、群馬県みなかみ町（旧月夜野町）生まれで沼田女子高等学校出身、現在はイタリア在住の木版画家・画家の池田実穂（1978-）の木版画を展示します。

### 生方記念文庫

〒378-0047 沼田市上之町 199 番地 1

TEL/FAX0278-22-3110 / 開館時間 9:30 ~ 17:00

休館日 毎週水曜日（5/3は除く） 駐車場 有り（3台）

観覧料 大人320円（210円）、小人（小中学生）160円

（100円）※（ ）は20名以上の団体料金

主催 沼田市教育委員会

# ルフィーノ・タマヨ

# 池田実穂

# 版画の中のストーリー

生方記念文庫が所蔵するメキシコの画家ルフィーノ・タマヨ（1899-1991）のリトグラフと、群馬県みなかみ町（旧月夜野町）出身で、現在はイタリア・カッラーラ市在住の木版画家・画家の池田実穂（1978-）の木版画を展示します。国も世代も違う二人の画家ですが、その版画にはストーリー性が感じられます。



「傷ついた犬」ルフィーノ・タマヨ 1990年 リトグラフ 生方記念文庫所蔵

**ルフィーノ・タマヨ** 若い頃メキシコ古代の彫刻に多くを学んだが、ニューヨークに渡ってキュビズムなどのヨーロッパ絵画を学び、メキシコ古代の美術とヨーロッパ近代の美術を融合した独自の画風を確立していった。

**池田実穂** 2004年、イタリア・カッラーラ国立美術アカデミー彫刻科に留学する。2005年よりカッラーラのアトリエで木版画の制作を始める。2015年、真田氏に関連する「沼田三十六景」を制作し、母校沼田女子高等学校の生徒が包装紙に刷るワークショップを行った。近年は東京、大阪、高崎、群馬（沼田・高崎）で、毎年個展を行う。

## 関連行事①アーティスト・トーク

木版画家、画家の池田実穂さんをゲストにお迎えし、元群馬県立近代美術館学芸員の染谷滋さんの進行で、これまでの作品や活動について、作品発想の原点など、様々なお話を伺っていきます。

日時：5/27（土）午後2時～3時

会場：生方記念文庫 / 定員：30名（先着順）

参加費：観覧料210円 ※申込み：必要、電話または直接文庫窓口まで



池田実穂さん

②学芸員による展示解説 5月13日（土）、6月10日（土）

午後2時～ 申込不要（要観覧料210円）

### 【交通のご案内】

バス JR沼田駅から関越交通バス6分 上之町  
JR沼田駅から関越交通バス6分 東倉内町  
車 関越自動車道 沼田ICから車で約10分

【駐車場】3台。満車の場合は、天狗プラザ隣、又は沼田市役所をご利用ください。

生方記念文庫 〒378-0047 群馬県沼田市上之町199番地1

TEL & FAX 0278-22-3110

